

【オリコンサル 「出産・育児」で全社意見交換会 Smile-3S活動の一環】



オリエンタルコンサル
タツツは6日、Smile-3S活動の一環として、多様な人材が働きやすく活躍できる職場環境づくりを目指し、「第5回全社意見交換会」を開催した。写真。

「出産・育児」で全社意見交換会

Smile-3S活動の一環 オリコンサル

Smile-3S活動は、「支える (Support)」「共有・分かち合う (Share)」「定着し、活躍する (Success)」の3つを基本方針とし、女性社員の定着や活躍に向けて、主体的に自身の成長を推進すること、主体的な成長をサポートすることを目的としている。

今回は、全社をTV会

議(支社拠点7か所)でつなぎ、241人(幹部職・一般職から男性157人、女性84人)の社員が参加した。男女協働による課題の解決に向けて、さらなる「幹部職、男性一般職の当事者意識の醸成」を目的に、「出産・育児」を主に、加えて「ハラスメント」をテーマとした。

様々なライフイベントに応じた制度を利用した場合やハラスメントに直面した際の対応の問題点、解決策について理解・共有するため、各支社でグループ討議を通じて、具体事例を基に活発な意見交換が行われた。今後は、討議結果を取りまとめ、全社員で共有していくことを予定している。